

北薩摩道しるべ

暮らしを 働く、育てる。自然体でプーっと。



県の北西部に位置する北薩摩は、阿久根市、出水市、薩摩川内市、さつま町、長島町の3市2町で構成されており、交通の便に恵まれ、豊富な自然環境、安心・安全で豊富な“食”、個性ある歴史や多彩な文化、地域資源等を活用した個性ある産業など多彩な魅力を有しています。

要所へのアクセスが良好

北薩摩は、九州新幹線の出水駅、川内駅の2つの停車駅を有するほか、八代と川内間で運行される肥薩おれんじ鉄道、高規格幹線道路である南九州西回り自動車道があり、熊本県、福岡県などへのアクセスも良好なエリアです。



豊かな自然環境が身近

北薩摩は、東シナ海に面した温暖な気候風土で、北は熊本県に隣接しています。北薩摩エリアには、矢筈岳、八重山山系、紫尾山系があり、その間には川内川流域部と出水平野部が広がっています。また、甌島や長島、獅子島などの島々もあり、豊富な水資源や広大な農地、豊かな森林資源、ラムサール条約湿地である出水ツルの越冬地及び蘭牟田池や良質な温泉、八代海・東シナ海の海洋資源など多様で豊かな自然環境に恵まれています。



農林水産業と製造業が盛ん

北薩摩の豊かな自然環境は、農林水産業の優れた生産基盤をなしており、稲作、野菜、果樹、養鶏や牛などの畜産、たけのこ生産、プリ養殖などが盛んであり、豊かな食材や食文化を育んでいます。また、特産の農林水産物や食肉等の食品加工、芋焼酎の製造等が盛んであるほか、自動車部品や電子部品等の大規模な工場なども立地しています。



歴史的史跡と伝統芸能の継承

北薩摩には、日本遺産「薩摩の武士が生きた町」を構成する伝統が息づく武家屋敷群（出水麓、入来麓、里麓、手打麓）や中世からの山城跡など多くの歴史的史跡があり、また、甌島のトシドンや川内大綱引きなどの伝統行事、東郷文弥節人形浄瑠璃などの伝統芸能や郷土芸能、出水兵児修養掬などの郷土訓が伝承されています。



北薩摩は自然、体験、歴史・文化、温泉、食等の多彩な魅力があり、地域資源を活かし、子どもから高齢者まで、住みやすい暮らしやすい地域づくりが進められています。

DATA KITASATSUMA

192,248人 北薩摩人口 (R5.1.1 現在)

1,567.22 km² 北薩摩面積 (R5.1.1 現在)

1.52倍 北薩摩地域有効求人倍率 (R5.1月原数値)

17.6℃ 北薩摩平均気温 (2022年)